

# News Clip & AV Material

## ◆ ニュースクリップ&映像教材



### ■第11回「全国子ども科学映像祭」開催される

平成25年2月9日(土)、日本科学未来館(東京都江東区)において、「全国子ども科学映像祭」が、表彰式に招待された受賞者とその保護者や先生、審査委員、関係者等、多くの参加者のもと行われた。入賞作品の表彰後、文部科学大臣賞に輝いた2作品が上映された。また、「科学を映像で伝えるために必要なこと」と題して、菅山明美氏(NHKエンタープライズ)による記念講演が行われた。

## 文部科学省情報

### ■平成24年度教育ICT活用実践発表会

文部科学省主催による標記発表会が下記の通り、開催される。

〈日時〉平成25年3月13日(水)10:00～17:00

〈会場〉文部科学省東館3階講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)

〈内容〉基調講演「21世紀にふさわしい学びと学校の創造」、講演「デジタル教科書で広がる新たな学び」、模擬授業、実践発表「電子黒板、タブレットPCを活用した指導モデルづくり」、「特別支援学校におけるICT活用実践」、ポスターセッション、パネルディスカッション「新たな学びの実践に向けた学校・地域・企業・行政の連携について」、ICT教材・機材体験展示会等。

詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.eduict.jp/>

〈問い合わせ〉(一財)日本視聴覚教育協会

TEL 03-3591-2186

## AV情報

### ■「多メディアWeb解析基盤の構築及び社会分析ソフトウェアの開発」国際シンポジウム

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所では、「ビッグデータ時代における多メディア社会分析技術とその展望」をテーマに標記シンポジウムを開催する。

〈日時〉平成25年3月13日(水)10:30～18:00

〈会場〉ベルサール神保町3階会議室(東京都千代田区西神田3-2-1)

〈内容〉基調講演「巨大Webアーカイブを用いた研究の可能性について」、「マルチメディア情報のイベント解析研究の最前線について」、全体討論等。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.nii.ac.jp/>〈問い合わせ先〉国立情報学研究所国際シンポジウム事務局 MAIL [mmweb-sympo@nii.ac.jp](mailto:mmweb-sympo@nii.ac.jp)

### ■NHK放送文化研究所2013年春の研究発表とシンポジウム

NHK放送文化研究所では、「テレビ60年 未

来へつなぐ」をテーマに、標記シンポジウムを開催する。

〈日程〉平成25年3月13日(水)～15日(金)  
 〈会場〉千代田放送会館(東京都千代田区紀尾井町1-1)

〈内容〉シンポジウム「ネットにつながる“幸福”な中高生・中学生・高校生の生活と意識調査2012―」、「3.11震災アーカイブ活用の可能性―防災・減災、復興にいかすために―」、「ソーシャルパワーがテレビを変える」、ワークショップ「アーカイブ番組を大学教育にいかす―“沖縄eテキストシステム”の実践から―」、研究発表他。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.nhk.or.jp/bunken/>  
 〈問い合わせ先〉NHK放送文化研究所  
 TEL 03-5400-6800

#### ■ アース・ビジョン地球環境映像祭20+1

アース・ビジョン組織委員会による、環境をテーマにした標記映像祭が開催される。

〈日程〉平成25年3月22日(金)～24日(日)  
 〈会場〉登米祝祭劇場水の里ホール(宮城県登米市迫町佐沼ヶ丘30)

〈内容〉作品上映、シンポジウム、表彰等。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.earth-vision.jp/>  
 〈問い合わせ先〉アース・ビジョン事務局(日本の森バイオマスネットワーク内)  
 TEL 0228-22-6721

#### ■ 東京国際アニメフェア2013

東京国際アニメフェア実行委員会では、今年で12回目となる標記世界最大級のアニメの祭典を開催する。

〈日程〉平成25年3月21日(木)～24日(日)  
 ※21日・22日ビジネスデー(関係者のみ)、23日・24日パブリックデー

〈会場〉東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-10-1)  
 〈内容〉見本市(国内外のアニメーション関連企業による展示)、パブリックステージ、クリエイターズワールド、東京アニメアワード・功労賞授与等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.tokyoanime.jp/>  
 〈問い合わせ先〉NTTハローダイヤル  
 TEL 03-5777-8600

未来の学校(教室)―報告アジアから学び日本を考える―」をテーマに標記セミナーを開催する。

〈日時〉平成25年3月23日(土)13:30～17:30  
 〈会場〉ユビキタス協創広場CANVAS(東京都中央区新川2-4-7)

〈内容〉韓国、シンガポールの関係者や視察報告を通じ「デジタル教科書」、学校環境や端末、デバイス、クラウドを含むネットワーク環境等について。そこでのカリキュラムや教員養成、国や地域のバックアップの課題についての議論。詳細は下記を参照のこと。

<http://www.jset.gr.jp/semminer/20130323.html>  
 〈問い合わせ先〉日本教育工学会事務局  
 TEL 03-5740-9505

#### ■ 情報教育研究会 I T 講習会・講演会

情報教育研究会では、「デジタル教科書とデジタル教育関連」をテーマに標記講習会を開催する。

〈日時〉平成25年4月2日(火)10:00～17:00  
 〈会場〉日本マイクロソフト(株)品川本社セミナールーム(東京都港区港南2-16-3品川セントラルタワー)

〈内容〉I T 講習会、講演会、研究発表、企業展示等。詳細は、こちらを参照のこと。

<http://www.infoedu.jp/>  
 〈問い合わせ先〉情報教育研究会事務局 鷗友女子中学高等学校 担当 佐藤  
 MAIL [nyukai@infoedu.jp](mailto:nyukai@infoedu.jp)

#### ■ 平成25年度情報教育対応教員研修全国セミナー「タブレット端末活用セミナー」

(一社)日本教育工学振興会では、平成24年度情報教育対応教員研修全国セミナーの一環として、標記研修会を実施する。

〈日時〉平成25年4月27日(土)13:00～16:30  
 〈会場〉東京コンファレンスセンター品川(東京都港区港南1-9-36アレア品川)

〈内容〉基調講演「タブレット端末活用の現状とこれから」、実践発表「教師の活用、グループ学習の実践から」、講演「授業を支えるICT環境・仕組み」、パネルディスカッション他。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.japet.or.jp/>  
 〈問い合わせ先〉(一社)日本教育工学振興会  
 TEL 03-5575-5365

## 研究会情報

#### ■ 2012年度産学協同セミナー

日本教育工学会では、「教育工学の視点からの

## コンクール情報

#### ■ 「第24回兵庫県丹波篠山ビデオ大賞」発表

丹波篠山ビデオ大賞実行委員会、篠山市、篠山市教育委員会による標記全国アマチュアビデオコンテストの結果が下記のように決定した。

○グランプリ部門 ビデオ大賞「家族で受け継ぐ無形文化財」、兵庫県知事賞「手紙」、篠山市長賞「ふるさと駅長 がんばる」他。

なお、入賞作品は、<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/video/v-taishou/taikai1.html>において、視聴できる。

〈問い合わせ先〉丹波篠山ビデオ大賞実行委員会事務局篠山市視聴覚ライブラリー内

TEL 079-590-1301

### ■ 第31回そつせい祭

（一社）日本映画テレビ技術協会学生部会により、映画・映像制作の専門課程を持つ全国の大学や専門学校から選抜された卒業制作作品を、一堂に集めて上映する標記イベントが開催される。

〈日時〉 3月8日（金）10:00～

〈会場〉 富士フィルム（株）西麻布本社 1階ホール（東京都港区西麻布2-26-30）

〈内容〉 グランプリ受賞作品上映、プロ講師による講評会等。入場無料。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.mpte.jp/>

〈問い合わせ先〉（一社）日本映画テレビ技術協会  
TEL 03-5255-6201

### ■ 「第29回学習デジタル教材コンクール」作品募集

（公財）学習ソフトウェア情報研究センターでは、デジタル機器の活用をいっそう促進するために、標記コンクールの作品を募集する。

〈応募資格〉 ①団体（学校・教育委員会・教育センター・その他教育機関・研究グループ等／先生の指導のもとにある児童生徒）、②個人（学校の教員・教育委員会・教育センターの教育関係専門職・その他教育経験者等）

〈対象作品〉 A. 教員等が作成したもの。

○文字や画像、朗読（音声）、動画等を使ったわかりやすく豊かな学習を実現するデジタル教材○映像素材提示等のためのホームページ○モバイル端末やPCから利用でき学習活動を支援するのに役立つWebページ○ツール型、シミュレーション型、ドリル型、ブック型等のソフトウェア○静止画、動画（Flash動画等）、アニメ、拡大提示用素材等を集積した素材集○デジタル教科書・教材や、電子黒板・大画面提示装置、タブレットPCなどICT機器を利用した学習のための指導案、指導事例、授業実践事例等。

B. 児童生徒が作成したもの。教員の指導のもと

に児童生徒が学習活動の一環として、作成した上記形態のデジタル教材。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.gakujoken.or.jp/>

〈賞〉 文部科学大臣賞（団体賞、個人賞、各賞金10万円＋副賞）、学情研賞、日本児童教育振興財団賞、奨励賞他。

〈応募期限〉 平成25年5月10日（金）消印有効。

〈問い合わせ先〉（公財）学習情報ソフトウェア

情報研究センターコンクール係

TEL 03-6205-4531

## 文部科学省選定作品

■ 1月選定 紙しばい ビデオ DVD

「くらべっこ」 8枚〈幼稚園／幼児、教養〉（株）童心社

「小学生のためのケータイ・ネット教室—こんなトラブルに気をつけて—」 30分〈小学校中・高学年、特別活動／少年、国民生活（メディア）〉東映（株）  
「相次ぐ高齢者住宅火災—身近に潜む火災の危険—」、「火災から命を守る8つのポイント—3つの習慣 5つの対策—」、「放火を防ぐ第一歩—放火させない環境づくり—」各 20分〈青年・成人、地域社会生活（災害予防・対策）〉（株）映学社

「ほんとの空」 36分〈青年・成人、地域社会生活（人権）〉東映（株）

## 放送番組

「ティーンズプロジェクト フレ☆フレ」

Eテレ（金）18:55～19:25 再放送（土）

12:00～12:30※都合により番組内容変更有。

〈3月のテーマから〉○「作詞に挑む全盲の歌姫」、

○「デニムの町の卒業制作」、○「ストーンにける青春」番組詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.nhk.or.jp/teens/index.html>

## 短信

■ パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社は、平成25年3月1日から、パナソニックシステムネットワークス株式会社に社名が変更となった。